

平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 ミナトエレクトロニクス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 若山 健彦
 (東証 JASDAQ、コード：6862)
 問 合 せ 先 管理部長兼社長室長 門井 豊
 (TEL. 045-591-5611)

業績予想と実績値との差異及び特別利益の計上に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 11 日に公表した業績予想と本日公表の実績値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期通期個別業績予想値の修正 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,400	百万円 45	百万円 30	百万円 25	円 銭 1.32
実 績 値 (B)	1,288	△17	△33	△35	△1.89
増 減 額 (B-A)	△111	△62	△63	△60	
増 減 率 (%)	△8.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	1,316	22	6	△234	△14.07

※技術部門で発生する人件費及び経費については、従来、製造費用として仕掛品、製品及び売上原価に配賦しておりましたが、平成 26 年 3 月期より、製造費用と認められるものを除き販売費及び一般管理費として計上する方法へ変更したため、平成 25 年 3 月期実績について遡及処理後の数値を記載しております。

修正の理由

電子機器関連企業による設備投資の手控えなどの影響により、平成 26 年 3 月期通期個別業績の売上高につきましては、1,288 百万円 (当初予想との差異△111 百万円) となりました。これにより、外注先の再評価や在庫管理の強化など生産体制を徹底的に見直し原価低減に努めたものの、売上総利益は当初予想より減少し、また、販管費が当初予想を上回ったため、営業利益△17 百万円 (当初予想との差異△62 百万円)、経常利益△33 百万円 (当初予想との差異△63 百万円) と前回予想を下回り、当期純利益につきましても△35 百万円 (当初予想との差異△60 百万円) となりました。

2. 特別利益の計上について

第 4 四半期中に投資有価証券を売却したことにより、特別利益として 5 百万円計上いたしました。

以 上